

こがねい

市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042) 383-1130(直通) FAX(042) 387-1225

第176号
第2回定例会

平成11年(1999年)
8月3日発行

小金井市

小口事業資金融資あっせん条例を可決

商業業者への融資制度を拡充



阿波おどりは小金井の夏の風物詩

議員提案

議員定数を1名削減へ (25人→24人)

平成11年第2回小金井市議会定例会(井上忠男議長は、6月7日に開会し、6月28日に閉会しました。
今定例会では、市長から当初送付案件として「平成11年度一般会計補正予算(第2回)」、「小金井市介護認定審査会の委員の定数等を定める条例」など議案4件並びに専決処分報告及び承認2件(市長の給料の特例に関する条例、市長に支給する期末手当に関する条例)が送付されたほか、情報公開条例及び個人情報保護条例の運用状況の報告が行われました。
また、7日には「平成11年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例」が、21日には助役並びに教育委員会委員の選任・任命同意が送付され、議案すべてを可決又は同意したほか専決処分の報告2件を承認しました。
さらに、第1回定例会から継続審査となっていた「小金井市小口事業資金融資あっせん条例」及び平成10年第4回定例会から継続審査となっていた「議員定数の一部を改正する条例」を原案のとおり可決しました。
7日の本会議では、稲葉孝彦新市長から平成11年度の市政運営に当たっての基本となる「施政方針」が表明され、質疑を行いました。
8日の本会議では、「前日に引き続き」施政方針」に対する質疑を行った後、「平成11年度一般会計補正予算(第2回)」の説明・質疑を行い、予算特別委員会へ付託しました。
9日の本会議では、5月31日に市長が自らの給料・期末手当を減額する条例を専決処分したとの報告が行われ、質疑の後、これを承認しました。
また、議員から「盗聴法案の撤回を求める意見書」及び「ユートピア空襲の即時中止を求める意見書」が提案され、いずれも可決しました。
10日・11日・14日は一般質問を行いました。なお、14日の本会議では一般質問終了後、議員定数の一部を改正する条例について、提案者から議案の訂正請求があり、質疑の後、これを承認しました。
24日の本会議では、6月24日をもって任期満了となる助役の後任者の選任同意及び教育委員会委員の任命同意が提案され、同意しました。
28日の本会議では、委員会付託審査案件の委員長報告を行いました。
なお、小口事業資金融資あっせん条例」に対して修正案が、「議員定数の一部を改正する条例」については再付託の動議が提出されましたが、いずれも否決し、原案のとおり可決したほか、「就職浪人」問題など雇用不安を断つ抜本的対策を求める意見書」など意見書6件、決議1件を可決し、閉会しました。

平成11年 第2回 定例会 日誌

- 6月7・8・9日——本会議(2頁)
- 10・11・14日——一般質問(2～4頁)
- 16日——厚生文教委員会(5頁)
- 17日——建設委員会(5頁)
- 18日——総務委員会(5頁)
- 21日——予算特別委員会(5頁)
- 22日——ごみ問題調査特別委員会(5頁)
行政の改革を推進する特別委員会(5頁)
- 23日——中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 24日——本会議(6頁)
議会運営委員会(5頁)
- 28日——本会議(6頁)

R100 この議会報は古紙配合率100%、白色度60%の再生紙を使用しています。
*ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

本 会 議

(7・8・9・14日)

▼7日の本会議では、4月25日の市長選挙で当選した稲葉市長が施政方針を表明され、質疑を行いました。質疑の中でこれを保留し、平成11年6月に市職員に支給する期末手当及び勤続手当の支給額について、討論・採決を行い、原案のとおり可決しました。

▼8日の本会議では、前日保留した施政方針に対する質疑を行いました。その後、土地開発公社の経営状況の報告、一般会計補正予算(第2回)の説明、質疑・委員付託を行いました。

稲葉市長施政方針を表明

健全化に向けた自主的、主体的取組を進めていくことが重要と認識している。第2次基本構想に掲げている「市民生活優先の原則」「公共計画先導の原則」「市民自治確立の原則」を基本姿勢として「緑ゆたかないさき」とした文化都市づくりの「実現を目指し、山積する多くの政策課題をたゆむことなく一つ一つ着実に推進していく」と認識している。JR中央本線連続立体交差事業の推進、介護保険の導入準備、行財政改革の着実な実行を大きな柱として、積極果敢な市政運営に邁進していきたいと考えている。

▼9日の本会議では、「下水道条例の一部を改正する条例」等議案3件の説明・質疑が行われ、それぞれ委員会へ付託しました。このほか市長より、厳しい財政状況における市長の姿勢を明確にするため、平成11年6月から平成12年3月までの市長の給料月額額の10%を減額及び平成11年未手当の30%を減額する条例を専断処分したと報告され、質疑の後に承認しました。また意見書2件を質疑し、いずれも原案のとおり可決しました。

今第一に取り組むべき課題は、行財政基盤の確立にあることであり、行財政改革の断行でありと確信している。簡素で効率的な行政システム確立のため、徹底した行財政改革を推進するとともに、行財政体質の

▼14日の本会議では、議員案「市議会議員の定数の一部を改正する条例」を当初の22人から24人へと変更する修正を承認しました。

一般質問 (10・11・14日)

4月の市長選挙等について



伊藤議員 ①市長・市議補選で候補者名入りの旗を朝夕に駅頭での使用について、選挙事務局長 公選法に違反し、撤去命令になる。
②中央線高架化と駅周辺の街づくりについて(1)補助金を受け入れない理由とこの状態だと打ち切れないか。(2)街づくりで地元商工業者を使うため設置させていく。
③小金井らしい街づくりのための市役所がリーディングシップを發揮することが重要。14000と90000シリーズは共にマネジメントシステムでこの国際規格を研究し自治体の運営に当たるべきだ。
④企画財政部長 現在、企業会計の手法を参考としているが、行政サービスはマニエラ化する事も研究したい。
⑤東大通り3・4・11号線J.R中央線踏切・4・11号線J.Rの趣旨を校長に伝えた。防炎対策に万全はない。という事で、防火水槽の実態と今後の設置目標を問う。
市長 区画整理と都市計画道路がオーバラップしている部分があり、難しいところもあるが、できるだけ意向に沿えるよう検討したい。

武蔵小金井駅東側へのアクセスをよくしてほしい。談等総合的支援策。(1)センター組織を借り、万全を期す。生活環境部長 (2)分別徹底リサイクル品の販売方法の拡充。市で購入の指針を作成。



武蔵小金井駅東側へのアクセスをよくしてほしい。

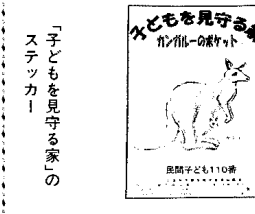
こころが聞きたい ただしい

「子どもを守る家」とその保険について



遠藤議員 (1)神戸の事件があり子どもの安全を地域で守る必要があると言われるようになった。そこで、民生委員の方のご提案により教育委員会が事務局となり、小金井市健全育成推進協議会を発足し、学校、家庭、地域が共働して、地域の子どもの健全育成を推進していくという

う狙いを持ち、子ども民間10番として緊急時の避難場所という位置づけです。カンガルーのポケットという名称を募集をしステッカーを作り協力者を募りました。子どもを守る家、カルガルーのポケットの協力者を増やす計画があるか伺います。(2)カンガルーのポケットの協力者が不慮の事件に巻き込まれた場合に備え、協力者がけがをおった場合や、家庭が壊された際に保険金が支払われる損害補償制度を導入することを提案させていただきます。学校教育部長 (3)より多くの方に子どもを守る家の趣旨をご理解いただき、さらに協力者を増やしていきたい



「子どもを守る家」のステッカー

市政全般について、議員が自由にただせる一般質問の制度があります。今定例会では3日間あたり、16人の議員により、一般質問が行われました。質問内容の多かったものは、市政運営・行財政問題、環境・ごみ・リサイクル問題などでした。(原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成)

自然環境との共生とリサイクル

和田議員 ①子供の環境教育に、一年草のテナフの栽培による紙づくりの体験学習を。学校教育部長 平成14年度から環境教育の内容とする総合的な学習の時間が新設される。本年度各小中学校に9万円の研究費を算定した。テナフの趣旨を校長に伝えた。②防災対策に万全はない。という事で、防火水槽の実態と今後の設置目標を問う。
市長 区画整理と都市計画道路がオーバラップしている部分があり、難しいところもあるが、できるだけ意向に沿えるよう検討したい。

武井議員 ①介護保険について10月1日より申請の受付が始まるが、(1)判定に当たっては調査結果を本人に開示すべきと思う。(2)苦情窓口は東京に一箇所となっているがそれでは対応できない市も窓口を置くべきだ。(3)聞き取り調査の結果が委託業者から外部にもれないよう万全を。(4)判定は調査員による1時間程度の聞き取り調査によるところが大きく聞か、かかりつけ医の意見書を最大限尊重すべきです。
福祉保健部長 (1)本人より要望があれば開示したい。(2)他市の動向もみて対応したい。(3)万全を期したい。

そのとおりと考えています。②新市長の市政の進め方で、市民との対話について、中学校単位で行なうこと、市民大学講座で行政の課題を話すことを考えないか。(3)市財政の向こう5年間の歳入歳出はどのように推移するのか。
市長 (1)各中学校区単位で対話するよう努力したい。講座について検討したい。
企画財政部長 (4)景気の低迷で税の伸びがない平成13、14、15年度は厳しい財政状況



意見書・決議

今定例会では、議員から意見書8件、決議1件の計9件が提出され、7件を原案可決、1件を否決、1件を委員会に付託しました。(可決した意見書・決議を掲載)

盗聴法案の撤回を求める意見書
当市議会では、組織的犯罪対策法の立法化に反対を表明してきたが、衆議院を可決した現時点で、市民生活のプ



父子家庭にも、母子家庭と同等の福祉施策を



板倉議員 ①父子家庭も母子家庭、受けられる福祉サービスに程度の差があってもならない。②児童扶養手当を父子家庭が受けようとする場合、どうすればいいか。③ポイント方式の空家都営住宅の入居登録者募集に申し込む場合、どうすればいいか。④国や都が制度を改善するまでの間、市独自で何らかの対応をすべき。⑤国や都に対して、制度の改善を求めていくべき。

地域とともにある学校を創り上げるために



小尾議員 ①三鷹市で地域住民との交流教室を取り入れた中学校建て替えの実例が報告されている。②小金井市の学校開放検討委員会の現状は。③大規模改修に伴う学校開放計画は(例)第一小学校への高齢者とのふれあいの場、設置は。④学校教育部長 (ア)平成8年5月以来コンピュータ教室等小金井市独自のモデル校設定の作業を進めている。整備された段階で検討を再開する。⑤来年度中の改修に着手するが、学校側と開放教室の設置について協議する。⑥第3次基本構想に反映できるよう検討する。



設置中の雨水浸透施設

建設部長 (ア)市営グラウンド本庁舎、北町分室等である。関係機関と相談する。④改善対策協議会で本年度中に改善計画を策定すべく検討中である。⑤道路行政について、(ア)貫井南町五丁目について角信号機の改善について既に実現との回答。⑥農工大南西角の隅切及び(ア)中町一丁目運通通り排水工事の早期実施を要望。

長谷川議員 ①介護保険計画策定に当たって、高齢者福祉の一部が介護認定から漏れるなど、(ア)現在サービスを受けている人が介護認定から漏れるなどサービスから排除されないようにすべきだがどうか。②今までのサービスを後退させないための財政的措置はどうか。③(ア)65歳以上の方の保険料、月額平均3千円以上の徴収はすべきでない。保険外のサービスについては、一般会計から引き続き支出し、保険料に影響を与えない様にすべきだがどうか。④所得の減少などにより、保険料・利用料の減免制度を行わないか。⑤保険料・利用料の滞納者に制裁措置を適用しない様にすべきだがどうか。⑥福祉保健部長 (ア)やむを得ない場合には、その事情から市が積極的に措置したい。⑦総合的に見極めながら、7月中旬に一定程度整理していきたい。⑧(ア)滞納者には自主納付の努力をしてもいい。⑨(ア)裁減措置は極力行使しない。⑩(ア)借家市役所問題を解決するため、市民、専門家も入った検討委員会を設置しないか。市長 財政が健全化された時点で検討したい。⑪その他に、「快適なマンションライフのために」という表題で、実態調査、相談業務の実施を要望しました。



介護と福祉の充実を

新市長に問う
ともに生きる小金井市
行動計画について
若竹議員 ①計画の着実な実行のため、実施が遅れているものを期中で巻き戻せ。②女性の積極的登用と職場環境について、部長が全て男性だ。市長の感想は。③市職員の男女平等意識調査によると女性がお茶汲みをしている職場が3割あるが改善を。④セクハラ防止規定を作れ。⑤男女平等市民意識実態調査の内容が市民の声を反映させるた

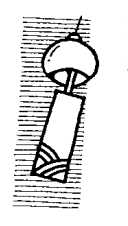
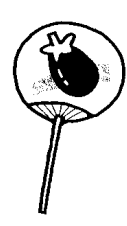
新市長の行財政改革策を問う

西岡議員 (ア)市民意向調査では定住意向が前回調査より約10%減少し、71・5%に減少。次回は80%以上の回復を目指す。②(ア)行草大綱について、完全実施を目指す。③(ア)目標年度の平成14年には経常収支比率は何%か。④(ア)目標の85%への見解は。⑤(ア)市長独自の人事削減策は。⑥(ア)執行体制の確立が依然遅い。職員研修、意識改革を急ぐべき。市長 (ア)次回は挽回したい。

外郭団体の運営について

野見山議員 ①監査委員が中小企業労働者福祉共済会について3年間に及ぶ帳簿を精査し、さまざまな経理事務と当時の常務理事が月額報酬をもらっていないが、役員会に出席の度に月額報酬を重複してもらっていたことを指摘した。②(ア)所管部局の責任と対応は。③(ア)共済会内部の監査でチェックできなかったのか。④(ア)重複支給報酬は返還を求めたのか。

市民部長 (ア)申し訳なく思う。適切な指導ができなかった責任がある。今後定期的に帳簿照合を行う。助役 (ア)十分目が行き届かなかったのが実態。②(ア)当然返還しては。③(ア)第二次保健福祉計画策定に当たって(ア)障害者福祉をどうのような理念で行うのか。④(ア)策定の課題は。⑤(ア)1人の障害者教育分野も含め研究し、できたら体系化を図りたいと考える。



可決された意見書・決議(要旨)

- ライオンと人権を脅かす盗聴法案(通信傍受法案)に再び反対し、撤回を求める。提出先 内閣総理・法務大臣、警察庁長官 (起立採決結果)
- 賛成 日本共産党、民主党、市民会議、市民連合(1)、新市民派議員クラブ、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネット
- 反対 日本共産党、民主党、市民会議、市民連合(1)、新市民派議員クラブ、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネット
- ユイゴ空爆の即時中止を求める意見書
- ユイゴ空爆への非難は大きな国際世論で、コソボ問題の平和的解決のために空爆は即時中止すべきだ。NATO諸国にユイゴ空爆の即時中止を求めるよう要求する。提出先 内閣総理・外務大臣 (起立採決結果)
- 賛成 日本共産党、小金井市議会公明党、民主党、市民会議、市民連合(1)、新市民派議員クラブ、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネット、都市政策・行革会議
- 反対 市民連合(2)、都市政策・行革会議
- 退席 市民連合(2)、自由民主党
- 不妊治療(人工授精、体外受精)に保険の適用を求める意見書
- 不妊に悩む家庭への支援策として以下の実現を求める。1 配偶者間の人工授精や体外受精を含む不妊治療への保険適用
- 2 不妊相談センターの増設等、サポート体制の整備
- 提出先 内閣総理・厚生大臣 (起立採決結果)
- 賛成 日本共産党、小金井市議会公明党、民主党、市民会議、市民連合、自由民主党、自民クラブ、新市民派議員クラブ、都市政策・行革会議
- 反対 市民の党、市民自治こがねい
- 退席 生活者ネット
- 「就職浪人」問題など雇用不安を断つ抜本的対策を求める意見書
- 大学・高校卒業後も仕事が見つからない「就職浪人」問題等、雇用不安を断つ抜本的対策の実施を求める。提出先 内閣総理・文部・労働大臣 (採決結果) 全員賛成
- 学校事務職員、栄養職員との給与半額負担の堅持を求める意見書
- 学校事務職員、栄養職員の給与半額負担を適用除外とせず、義務教育・大蔵・文部・自治大臣提出先 内閣総理・大蔵・文部・自治大臣 (採決結果) 全員賛成
- 地域の子育て支援をする「保育室」の維持継続を求める意見書
- 子育て支援の一端を担う保育室制度が0・1・2歳の

財政再建と市民生活の向上について

斎藤議員 財政健全化を掲げて当選した稲葉新市長の市政運営の姿勢を問う。(1)小金井市民は全国でもトップ10に入る個人市民税を納めている。その市民への税の還元と、その市の経費が少なすぎないのか。他市並みの経費があれば介護保険に関する施設を始め、保育、福祉、教育、文化、防災等すべての分野においての充実が図れるはずである。(2)私が提出した国税庁の資料でもわかる通り、小金井市の職員給与は民間と比べ、かなり高い水準ではないか。また国や都の職員と比べても高いのか。今後の財政の見通しについて。市では2%と見込んでいる市税の伸びは、今後あまり期待できないと考えるが、いかがか。

コミュニティバスの運行について再度問う

森戸議員 高齢者などの交通の利便を図るため、市長の選挙公約でもある(1)武蔵野市や三鷹市のようなコミュニティバスを走らせたいか。(2)そのために検討委員会を設置しないか。(3)現在、貫井南町から栗山公園健康運動センターの間を週1回運行しているバスの停留場所や回数を増やさないか。

稲葉丸の進水を寿ぐ

中根議員 (1)稲葉丸は祝福を受け、静かに進水した。市民は耳をそばだて目を皿のようにはして新市長に注目している。大波小波を乗り越えていずれば波静かな港に停泊して、より最大限の力を発揮していただきたい。政策実現に向けてはどんなところが、波及効果の中でなされたか。波及効果に期待するところは、**市長** (1)大久保市長は50年の行政経験があるということ

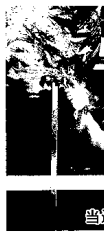
いとおぼやかし、いかがか。**市長** (1)斎藤議員の考え方は全く私も同感できる内容です。(2)近隣市と比較し、小金井市の職員の給与は高いと思わない。人件費の削減は退職金の欠付補充の抑制で行った。企画財政部長 (2)固定資産税は3年ごとに評価し直して、税は必ず伸びていく。その他に、市民意向調査の結果から、家庭ごみの有料化について「を質問しました。

環境自治体を創っていくために

漢人議員 ①新市長は環境自治体の創設を公約とし、任期中には環境基本条例の制定のめどを立てたいと述べている。環境自治体を名のるには、ごみの大減量と資源循環型社会への最大限の取組が必要。(2)現状維持のごみ処理基本計画の早期修正を。(3)生ごみ堆肥化の方針。(4)難紙リサイクルの念頭にある。

東小金井駅北口区画整理事業について問う

小山議員 東小金井駅北口区画整理事業について、(1)広く市民が参加できる場として設置したまちづくり推進協議会は、その趣旨が生かされずに進められたか、どう評価するか。(2)住民合意がとれないのはどこに原因があると考えるか。(3)まず地権者に情報の提供をすべきだが、これからの



当選した稲葉市長の初登壇

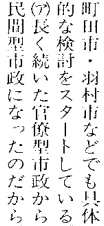
住民対応の方法は。(2)公共性の高いところはまちづくりの一環としてワークショップで行い、そのためのコーディネートをつけるか。(3)市が市民に合意を得ることなく進めたいという確認をしたい。(4)都市計画マスタープランの地区別市街地像などを区画整理に生かすような整合性がとれるか。**市長** (1)反対住民が入らなかつたが市民の声は反映されている。(2)時間の側にも責任を区画整理に生かす限り説明して、合意がいただける

公会計改革で財政情報の公開を

渡辺(大)議員 ①公会計へ企業会計様式簿記の導入については、一年二か月前に質問したが、大久保市長は後ろ向きな答であった。その後、大蔵省や東京都も導入を検討し始め、武蔵野市八王子市、町田市、羽村市なども具体的に長く続いた官僚型市政から民間型市政になったのだから、

市民協会の開催

市長 女性市民協会の開催を問う。一方通行で話が煮詰まらないうちに、市長と語る会などを併用して考えた。



市民協会の開催

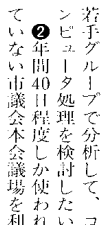
を市政にどう生かしていくか。企画財政部長 分析し、施策の参考にしていく。**市長** 第三次基本構想に男女共同参画社会を盛り込む

市民協会の開催

市長 女性市民協会の開催を問う。一方通行で話が煮詰まらないうちに、市長と語る会などを併用して考えた。

市民協会の開催

市長 女性市民協会の開催を問う。一方通行で話が煮詰まらないうちに、市長と語る会などを併用して考えた。



市民協会の開催

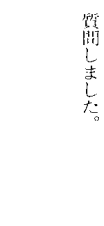
を市政にどう生かしていくか。企画財政部長 分析し、施策の参考にしていく。**市長** 第三次基本構想に男女共同参画社会を盛り込む

市民協会の開催

市長 女性市民協会の開催を問う。一方通行で話が煮詰まらないうちに、市長と語る会などを併用して考えた。

市民協会の開催

市長 女性市民協会の開催を問う。一方通行で話が煮詰まらないうちに、市長と語る会などを併用して考えた。



市民協会の開催

可決された意見書・決議(要旨)
公正で清潔な選挙活動の推進を目指す決議
この度の市長選挙において買収事件が発覚したが、逆反事件を起した候補者陣営の小金井市議会議員に対しここに猛省を求め、遺憾の意を表明するものである。
〔起立採決結果〕
賛成 日本共産党、小金井市議会公明党、市民連合(2)、自由民主党、市民クラブ、新市民派議員クラブ、都市政策・行革会議
反対 民主党、市民会議、市民自治こがねい
退席 市民連合(1)、市民の党、生活者ネット

否決された意見書
地方分権一括法案に関する意見書
〔起立採決結果〕
賛成 日本共産党、民主党、市民会議、市民の党、市民自治こがねい
反対 市民連合(2)、自由民主党、市民クラブ、新市民派議員クラブ、生活者ネット、都市政策・行革会議
退席 小金井市議会公明党、市民連合(1)

市民議会からのお願い 請願陳情のタイトルは60字以内で
小金井市議会では、提出された請願・陳情を一定の書式の文書表にして議員に配布し、審査しますが、その際、請願・陳情の件名(タイトル)を表示しますが、この度、その件名に字数制限を設け、60字以内とする事となりました。これから請願・陳情の提出を予定されている方は、60字以内の件名をお願いします。

全員協議会(7月1日開催)
7月1日(日)に全員協議会が開催されました。協議事項は次のとおりです。
▼小金井都市計画高度地区の変更(案)について
一定の条件のもとにある隣接する建築物の敷地を一つの敷地とみなし、容積率等、土地を有効利用する連担建築物設計制度の導入により、高度地区を変更するもの。
▼小金井都市計画生産緑地地区の変更(案)について
公共施設等の用地への転用や相続等により、生産緑地としての維持が困難となった生産緑地地区の一部を廃止するもの。
▼小金井都市計画公園の変更(案)について
前原町三丁目公園とぐみの木公園を小金井都市計画公園に追加するもの。

本会議 24日

24日の本会議では、助役に竹内實氏を選任することに同意しました。また、教育委員会委員に伊東浄英氏を任命することに同意しました。



教育委員会委員 伊東 浄英氏 助役 竹内 實氏

28日の本会議では助役の就任のあいさつが行われ、次に、審査を終了した各委員会の委員長報告が行われた後、議案第26号「小金井市小口事業資金融資あっせん条例」に対する修正の動議が、また議員定数案第56号「小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例」の一部を改正する条例、口陳情第11号「市民の多様な意見が反映される小金井市議会にするために、議員定数を現行の25名より減らさないことを求める陳情書」の議会運営委員会への再付託の動議が出されましたが、いずれも否決しました。その後、討論、採決が行われ、議案5件、議員案1件を原案のとおり可決、陳情2件を採択、1件を不採択としました。

その後、議員案として意見書6件、決議1件が提出され、意見書4件を原案のとおり可決、1件を否決、決議1件を原案のとおり可決しました。

討 論

小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例

反対討論(要旨)

生活者ネット 小山議員

議員の定数は、議会がどういう役割を担っているかによって異なるが、地方議会が市民参加の場が少ないため市民の意見や要望を伝えたり、市民の声を市政に反映させる場としての役割が大きい現状にあり、多様な意見を聞くためには減らすべきではない。

賛成討論(要旨)

日本共産党 森戸議員

本案に反対する理由は、第一に、市民の声を市政に届け市長の行政運営を監視する機能を弱めることになり、議会の自殺行為である。削減する合理的な理由は何も見出せなかった。第二に、議員の定数を何名にするかは、市民が政治に参加する権利の問題であるにもかかわらず、公聴会などの市民の陳情を拒否した。住民自治の代表機構である議会が描き出したことは、選挙で決めたことである。第三に、議会運営委員会での賛成の最中に、一委員が「賛成打切り動議」を提出し、討論を中断したところである。討論の府である市議会にあるまじき行為である。

28日の本会議では助役の就任のあいさつが行われ、次に、審査を終了した各委員会の委員長報告が行われた後、議案第26号「小金井市小口事業資金融資あっせん条例」に対する修正の動議が、また議員定数案第56号「小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例」の一部を改正する条例、口陳情第11号「市民の多様な意見が反映される小金井市議会にするために、議員定数を現行の25名より減らさないことを求める陳情書」の議会運営委員会への再付託の動議が出されましたが、いずれも否決しました。その後、討論、採決が行われ、議案5件、議員案1件を原案のとおり可決、陳情2件を採択、1件を不採択としました。

現在、その状態にない、現状の削減を提案すべきである。現在、その状態にない、現状の削減を提案すべきである。現在、その状態にない、現状の削減を提案すべきである。

賛成討論(要旨)

小金井市議会 和田議員

すでに平成10年9月定例会で市議会議員の定数削減を求める請願書が採択されている。同請願書では本市の議員定数を20にしようとした。人口10万人で定数20にすると人口5千人に議員1名となる。八王子市は人口1万2千人に府中市は人口1万7千人に議員1名という割合になっている。今回改正案で定数24にすると人口4千人に議員1名となる。行政改革と地方分権の大きな流れは、市町村に広域行政の推進と市町村合併を進めている。小金井市も将来、その流れに備えるべく、行政機構のみならず議会も改革が望まれている。よって本改正案に賛成する。

賛成討論(要旨)

自由民主党 中根議員

本市の財政状況は異常な程厳しい。その一因である人件費削減のため職員即ち議員削減が進行中だ。更に即ちから即名の議員を削減すれば、公約している。議員も身を削り、痛みを伴う姿勢を示すことは当然だ。三鷹市や立川市は直近の選挙で、国分寺市は平成3年に各々2名削減して自治体の法定数は36名だが自治体の現制度を廃止し、新たに少人数の設定を決めている。なお、賛成打切り動議に対して、削減反対委員は批判のシャワーを浴びせているが、同趣旨の議案陳情は数年前から質疑されておられ、速くは答えられない。今議会で結論を出すことで、市民要望に答える事だ。

今定例会では、議案・議員案・陳情に対し、延べ28議員が討論を行いました。そのうち13件の討論(原則として原稿は各議員が執筆)を掲載します。なお、討論後の審議結果は、7頁をご覧ください。

小金井市小口事業資金融資あっせん条例

賛成討論(要旨)

自民クラブ 伊藤議員

現在の小口事業資金融資条例を現在の経済状況に合わせて見直し改正で、商工業者への事業資金の融資制度を拡充して、それぞれの事業の活性化を図るものである。融資枠を拡大し、返済期間も延長した。設備資金は80万円に、返済は7年とした。運転資金も60万円に、返済は5年に延長した。さらに①特別設備資金②開業資金③商店街振興資金④不況などの緊急資金を新設したのである。この融資制度の改正は地域の各事業の振興発展に不可欠であり、特に不況対策緊急融資のあつせん要綱のすみやかな実施が必要と考える。

賛成討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員

日本共産党は、長谷川議員の不況から中小業者のくらしと営業を守るために、緊急融資制度や開業・転業資金融資制度の新設を要求してきた。これらの要求が一部取り入れられたという点で、今回の条例案を評価している。しかし、問題点もある。それは、従来から実施されてきた「審査会付きの融資制度」(保証協会の保証が得られない時、審査会の決定で借りられる制度)を廃止することであり、この問題点を改善しようというのが私達が提案した修正案である。本当に困っている中小業者を支援するためにもぜひ賛成してほしい。

平成11年度東京都小金井市一般会計補正予算(第2回)

小金井市小口事業資金融資あっせん条例に対する修正案

賛成討論(要旨)

自民クラブ 佐藤議員

本補正予算は、国庫支出金、国庫補助金、都支出金及び委託金として合計4千300万6千円の歳入を図り、福祉とまちづくりの事業を展開する予算である。その内容は介護保険への準備として、認定審査会委員報酬や、要介護者になることを予防するための事業として福祉会館の改修整備や公民館の改修に要する経費の計上。そしてまちづくりのために、都の委託金を受けての都市計画道路の拡幅に先立ち、測量費用を計上したものである。以上から本予算は、市民にとって真に必要な補正予算であること確信し賛成するものである(本人未提出のため事務局まで)。

市民の多様な意見が反映される小金井市議会にするために、議員定数を現行の25名より減らさないことを求める陳情書

賛成討論(要旨)

新市民派議員クラブ 若竹議員

本陳情がきちんと審議されなければ、非常に興味深い議論の死亡や後遺症など、主に女性のからだへの影響がある。子どももいないカッパルへの差別もあり、保険適用は当事者の意志以外の方によって苦しい治療を更に長引かせることにもなる。また、人工的な妊娠のため、出生前診断障害の有無による、いのちの選択も迫られる。

不妊治療(人工授精、体外受精)に保険の適用を求める意見書

賛成討論(要旨)

市民自治会 漢人議員

人工授精や体外受精の成功率は1〜2割で、治療過程での死亡や後遺症など、主に女性のからだへの影響がある。子どももいないカッパルへの差別もあり、保険適用は当事者の意志以外の方によって苦しい治療を更に長引かせることにもなる。また、人工的な妊娠のため、出生前診断障害の有無による、いのちの選択も迫られる。

福祉の必要な人から強制的に保険料を徴収する保険制度ではなく、公費負担による介護保障制度こそ確立すべきだ。1次判定をコンピュータで行い、2次判定も必ず5分ぐらいの時間で正確に認定ができるのか疑問だ。家族の状況等について考慮しなければ、総合的な介護認定にはつながらない。要介護度5段階の設定の仕方、介護時間と費用金額が便宜的に想定されたものであり、多様な要介護者の状況に5段階のみでは振り分け認定ではかきつりつけ医や介護の専門家などの現場の人たちにもっと権限を与えるべきだ。よって、反対する。

反対討論(要旨)

市民の党 野見山議員

福祉の必要な人から強制的に保険料を徴収する保険制度ではなく、公費負担による介護保障制度こそ確立すべきだ。1次判定をコンピュータで行い、2次判定も必ず5分ぐらいの時間で正確に認定ができるのか疑問だ。家族の状況等について考慮しなければ、総合的な介護認定にはつながらない。要介護度5段階の設定の仕方、介護時間と費用金額が便宜的に想定されたものであり、多様な要介護者の状況に5段階のみでは振り分け認定ではかきつりつけ医や介護の専門家などの現場の人たちにもっと権限を与えるべきだ。よって、反対する。

地方分権一括法案に関する意見書

賛成討論(要旨)

日本共産党 板倉議員

地方分権一括法案は、地方自治体が長年願っていた機関委任事務の廃止とは名ばかりに、「法定受託事務」が設けられ、国から地方に財源を渡す措置もなされていない。最大の問題点は、自治事務にこれまでなかった権力を持つ強制的な介入の仕組みが持ち込まれていること。地方自治法改正案では、地方自治体の自治事務の処理について、各大臣が「是正の要求」を出すことを認め、要求を受けた自治体は「必要な措置を講じた自」以上のことから、「地方分権」とは異なる内容となっており、到底是認できない。よって、本意見書に賛成する。

公正で清潔な選挙活動の推進を目指す決議

賛成討論(要旨)

民主市民会議 渡辺太議員

公職選挙法を遵守してクリーンな選挙を行うことは当然のことである。要は、本決議が触れている選挙違反のようには、市民はもとより、議員にすら分りにくい公選法の規定・解釈をしっかりと研究していくことであると考えている。本市の選挙史でも、かつて、飲み食い買取り事件が起きたこともあった。先の市長選でも違法文書配布で回収を指導された陣営もあり、委員会で問題になったことも記憶に新しい。本決議は、タイムリに新しい。本決議は、タイムリに新しい。本決議は、タイムリに新しい。



請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼9 陳情第10号

小金井市役所北町分室移転促進に關し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書

禁止の標識を設置する。西側の交通規制については、住民と話し合いをする中で調整をしていく。

▼9 陳情第17号

情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを求める陳情書

新設南側道路の交通規制については、今後、住民との話し合いの場を持つと回答しているところである。

▼10 請願第5号

小金井市本町マンショントラック(蛇の目跡地)の車両出入口変更を求める陳情書

野焼きの禁止、家庭用簡易焼却炉の使用抑制と無料回収、家庭ごみの分別の徹底等、ごみステーションへの看板設置など、啓発に努める。

▼10 請願第6号

環境ホルモンの物質(外因性内分泌かく乱化学物質)削減を求める請願書

二枚橋焼却場の建て替え時期を数年後に控え、小金井市として今後のごみ処理基本計画の早期策定を求める

あなたの声(請願・陳情)が市政に反映されました。

農業者等との連携を密にし、検討していく考えである。

JA東京むさし、農業経営者等との連携を密にし、検討していく考えである。

私たちが、請願活動の努力が実り、ダイオキシン調査が実施され、非常にうれしく思います。

請願代表者 古賀 恵子

「西の台」地域の多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書

「西の台」地域の多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書

「西の台」地域の多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書

「西の台」地域の多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書

動続10年表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

永年勤続議員表彰

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

厚生文教委員会 平成11年 7月19日(月) 午前10時

- ▶介護保険実施に当たっての意見書
- ▶介護保険の実施に当たって、より良いものにするための請願書
- ▶小金井市の公立保育園全園での障害児保育を求める請願書
- ▶小金井市福祉共同作業所の法内化を求める請願書
- ▶介護保険制度の準備・施行に関する陳情書
- ▶児童保育の整備、内容の充実等に関する陳情書
- ▶だれもが安心して介護保険を受けられるようにする陳情書
- ▶患者負担を元に戻し、安心してかかりやすい医療の充実を目指す陳情書
- ▶年金改悪に反対し、安心して暮らせる老後の保障を求める陳情書
- ▶民間社会福祉施設への補助制度改悪、特別養護老人ホーム補助廃止をやめ、福祉、保育、介護施策の充実を求める陳情書
- ▶ダイオキシン調査等に関する陳情書
- ▶介護保険の拡充を国に求める陳情書

中央線・駅周辺整備調査特別委員会

- ▶中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
- ▶小金井都市計画事業東小金井駅北口上地区画整理事業施行日程を定める条例の制定について
- ▶地権者の3分の2以上の明らかな賛成がなければ区画整理の「施行規程」を議決(可決)しないことを求める陳情書
- ▶武蔵小金井駅南口周辺再開発地区に「文化センター」の早期建設を求める陳情書
- ▶施行規程条例を議決しないことを求める陳情書

総務委員会 平成11年 8月24日(火)午前10時

- ▶小金井公園野外ステージ建設計画反対に関する陳情書
- ▶小金井公園野外ステージ建設計画を推進に

- ▶進めず住民合意にむけ協議を行うことを求める陳情書
- ▶小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書
- ▶執行機関(市長、各行政委員会、監査委員)及び議会が、情報公開制度実施に対応して、文書・情報管理を適正化するため、廃棄に当たっては事前に当該市政情報名を公示するとともに、現在争点となっている事項等に関する市政情報並びに庁議及び各行政委員会の会議録、会派等代表者会議、議員連絡会議等の議会の会議録等、記録的又は市政において歴史的に重要な市政情報に特別な保存を行うよう、必要な対策を講じることを求める陳情書
- ▶小金井市が一切の戦争協力を拒否する意思を表明することを求める陳情書

建設委員会

- ▶野川第二調節池の有効利用に関する陳情書
- ▶野川調節池の利用についての陳情書
- ▶「野川第二調節池の有効利用に関する陳情書」に対する認識を深めて頂くための陳情書を審議していただくための陳情書

ごみ問題調査特別委員会

- ▶ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査

議会運営委員会

- ①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について

行財政の改革を推進する特別委員会

- ▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査



保健センターを見学



人工呼吸法などの講習を受けました

新議員市内施設を見学

平成11年7月2日(金)に初当選議員の市内施設見学が行われ、遠藤百合子議員、伊藤隆文議員が、保健センターなど5か所を見学しました。

救命講習会に参加

平成11年7月7日(木)に小金井消防署で行われた普通救命講習会に有志議員15人が参加しました。

訂正

議会だより第14号7ページの議案・請願・陳情の審議結果欄の「市民の権利を生かす会」への市補助金の還流等の全容解明を求める陳情書の説明について、陳情者から申出があり、「市民の権利を生かす会」と福祉事業団体との関係及び補助金の動き等について自治法調査権をもつて調査を求めるもの」とあるのを「市民の権利を生かす会」と福祉事業団体との関係及び補助金の動き等について真相を明らかにするものに訂正いたします。

次の市議会定例会は 9月3日(金)から開催予定です。

編集後記

新メンバーが加わり、24人で後半の議会がスタートしました。空梅雨かと思われたところ、突然の豪雨という異常気象が続いています。この議会が届く頃、季節感が戻るようお願いしつつの編集委員会参加です。

市議会議員補欠選挙が当選し、5月の臨時会6月の定例会と、ひととおり体験させていただき改めて学ぶ事の必要性を痛感しています。議会に臨む市民の声を大切にしたい。小金井を愛しながら、

(遠藤記)